



## 元栗橋新田地区で 「かがり火」が開催され ました

1月20日の夕方、元栗橋新田地区で「かがり火」が開催され、多くの住民が参加しました。

当日は、竹と稲わらで作りあげた大きなやぐらに地域の各世帯からしめ縄や熊手、破魔矢などを持ち寄って焼き、その火で繭玉だんごや餅を焼いて食べ、無病息災を願いました。

また、子どもたちは竹とんぼや竹馬などの昔あそびとともに楽しい時間を過ごしました。

このかがり火は、新田地区「元栗橋新成会」の主催で開催され今年で3回目を迎え、昨年より大きく豪快な火があげられました。

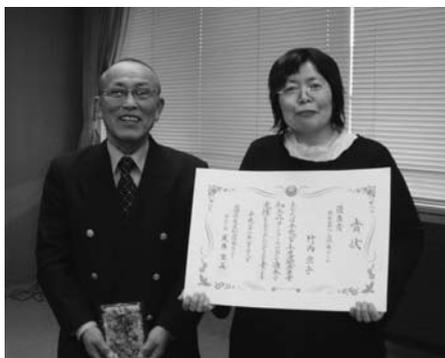


## 茨城県農産加工品コンクールで竹内京子さんが 入賞しました

1月20日に開催された茨城県農産加工品コンクールにおいて、発芽玄米入り赤飯「寿（ことぶき）おこわ」を出展した土与部在住の竹内京子さんが優良賞を受賞しました。

今年のコンクールテーマは「もっと美味しく食べよう！いばらきのお米」で、茨城県全域から商品化・販売されている加工品28点が出展されました。

竹内さんの「寿おこわ」は、素材の味を活かしたことはもちろんのこと、おこわ・パック・ラベルの3つの色合いのバランスの良さが審査会で高く評価され、今回の受賞となりました。



竹内さん（右）と同席した、ごか農産物加工組合 宇田川会長（左）

## 五霞町男女共同参画講演会が開催されました

2月1日、ふれあいセンターホールにおいて、男女共同参画社会の推進を目的とした講演会が開催され、約120名が参加しました。

講演会では、僧侶やアナウンサー・華道家等で活躍されている川村妙慶さんの講話が行われました。

『今をより豊かに生きるために「こころをみつめる」と題した講和では、生活の中の身近なテーマを語る法話や自身の体験談などにユーモアを交えながらのお話をしていたいただきました。

参加者からは「お話が聞くことができ、良かった。」など、大変好評な講演会となりました。



## 親と子のふれあい劇場が 開催されました

2月1日、中央公民館講堂において、青少年相談員協議会・子ども会育成会主催の親と子のふれあい劇場が開催されました。

当日は、劇団による「冒険西遊記」が上演され、約250名の親子が鑑賞しました。

この劇は、暴れん坊の猿の大王孫悟空と、豚の妖怪猪八戒、河の妖怪沙悟浄が、三蔵法師とともに天竺を目指す、愛と勇気の物語です。低学年でも理解しやすい内容と、テレビや映画などとは違う迫力に、子どもたちは、どきどきわくわくしながら見入っていました。

歌やダンスで躍動感あふれる舞台を観て、親子で楽しいひと時を過ごすことができました。

